Ⅹ　入学にあたってのＱ＆Ａ集

１　入学式関係

・入学式に家族は参列できますか。

ご家族の方は会場（講堂）にご入場頂けません。式典中は学内の待合スペースにてお待ち頂くことができます（待合スペース：南棟１階 １76 大講義室）。待合スペースでは、入学式の映像を配信予定です。

・入学式はどのような服装で参加したらいいですか。必要な持ち物はありますか。

例年、多くの学生はスーツを着用して参加していますが、服装に関して特に決まりはありません。入学式で必要な持ち物はありません。

・大学にはいつから登校しなくてはいけないのですか。

登校初日は4月 4 日（入学式の日）です。その後、4月7日～１１日にガイダンスや健康診断があり、4月 １4日から授業が始まります。

・体調がすぐれない場合、どうしたらいいですか。

諸事情がある場合や体調が優れない場合、入学式及びガイダンスは欠席してください。入学式やガイダンスを欠席する場合には、できるだけ前日までに教務・学生室に連絡してください（教務・学生室　電話 053-457-6121）。なお、入学式・ガイダンスを欠席した場合でもその後の履修や学生生活において不利になることはありません。

・入学式の日に食事をすることはできますか。

入学式当日、学生食堂と購買は １１ 時半～14 時に営業し、学生・ご家族ともにご利用頂けます（ただし、12 時～13 時頃は混雑が予想されますので、この時間をできるだけ避けてご利用ください）。

２　授業料・奨学金について

・授業料の支払いに不安を感じています。利用できる制度はありますか。

本学は「高等教育の修学支援新制度」の対象校となっており、学部生で基準を満たす方は、授業料減免と給付奨学金の支援を受けることができます(学部生のみ)。また、経済的に困難と認められる場合や、やむを得ない事情等により期限内の納入が困難な場合には、本学独自の分割納入制度を利用することができます（詳しくは、入学の手引きの「Ⅳ　4（3）授業料の分割納入制度の手続きについて」を参照）。

・利用できる奨学金はありますか。

日本学生支援機構奨学金のほか、民間団体等や自治体の奨学金制度、国の教育ローンがあります（詳しくは、入学の手引きの「Ⅵ　奨学金」を参照）。ご自身の状況にあった奨学金制度を検討してください。

・日本学生支援機構の奨学金（貸与型・給付型）は入学後に申し込みできますか。
入学後に申し込み可能です。申込を希望する人は申込書類を受取り、詳しくは、入学の手引きの「Ⅵ 3 日本学生支援機構の奨学金(給付・貸与)の手続き」を参照し、手続きをしてください。
※日本学生支援機構の給付奨学金の対象は学部生のみ

・日本学生支援機構の奨学金（貸与型・給付型）の採用候補者の手続きを教えてください。
採用候補者として決定している人は、入学後「進学届」を提出することにより奨学金の貸与・給付を受けることができます（詳しくは、入学の手引きの「Ⅵ 3 日本学生支援機構の奨学金(給付・貸与)の手続き」を参照）。

・日本学生支援機構給付奨学生採用候補者で、自宅外通学者の手続きを教えてください。
入学前の手続きにより、給付奨学金の初回振込から自宅外通学月額を受け取ることができる場合があります。3 月 15 日までに、賃貸契約書の写し等の自宅外通学における証明書類を大学に提出できる人は、入学の手引きの「Ⅵ 3 日本学生支援機構の奨学金(給付・貸与)の手続き」を参照の上、手続きをしてください。
3 月 15 日までに大学に自宅外通学における証明書類の提出ができない人は、進学届提出後に手続きをしてください。

3　証明書・各種手続きについて

・学生証はいつもらえますか。
学生証は入学式にて配付します。

・在学証明書・通学証明書・学割証はいつもらえますか。
各種証明書はいずれも入学式の日から大学事務局にて発行できます。通学証明書を入学式当日に発行したい場合、入学の手引きの「Ⅲ 証明書等」を参照し、ウェブフォームから申請してください。在学証明書は入学式後のガイダンス（学生ガイダンス）にて 1 通配付します。

・自転車、バイク、自動車での通学はできますか。
自動車については通学のために構内へ乗り入れることはできません。自転車、バイクでの通学は可能です。このうち、バイクで通学する場合には届け出が必要ですので、入学式の後のガイダンス（学生ガイダンス）での案内に従って、手続きをしてください（入学式の日に限り手続き前であってもバイクで登校して構いません）。

・言語や心身の障害に関して配慮はしてもらえますか。
授業において何らかの配慮を希望する場合、入学の手引きの「Ⅶ 1 授業・学生生活に関する相談や配慮について」を参照の上、授業・学生生活開始前相談書を教務・学生室に提出してください。配慮の内容によっては入学後では対応が難しいこともありますので速やかに相談してください。

・性的少数者に対する配慮はしてもらえますか。

本学では、性的指向や性自認等に関して学生生活や履修に不安や困難さを感じる学生への対応を行っています。入学の手引きの「Ⅶ Ⅰ 授業・学生生活に関する相談や配慮について」を参照の上、授業・学生生活開始前相談書を教務・学生室に提出してください。

4　学生生活について

・大学生協は加入しなければいけませんか。

本学の構成員（教職員や学生）が学生食堂・購買を利用する場合、大学生協に加入し、組合員となる必要があります。加入はあくまで任意ですが、新入生の9割以上が加入しており※、加入した場合には、教科書・教材の割引販売、安価な食事サービスの提供、自動車学校の割引価格での利用等のサービスを受けることができます。

※近年の実績

・授業がある日の昼食はどのようにしたらよいですか。

学内には学生食堂や購買があり、通常は下記の時間帯に営業しています。学生ラウンジ等に弁当を持ち込んで食事をすることもできます。なお、学生食堂や学生ラウンジには飛沫防止パネルを設置しており、友達との会話を楽しみながら、安全に食事をすることができます。

学生食堂（北棟3階）平日 11:00～14:00、購買（北棟2階）平日 9:30～18:15

※夏季・冬季・春季休業中は原則として閉店しますが、集中講義等により営業する場合があります。

・大学生協や学研災の保険は契約した方がいいいいのですか。

本学では、大学の教育研究活動中や通学中の事故による傷害、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について補償する「学生教育研究災害傷害保険・通学中等傷害危険担保特約付帯、学生教育研究賠償責任保険」に入学時に全員加入しています。加えて、「CO・OP学生総合共済・各種保険（大学生協）」と「学研災付帯学生生活総合保険」の2つの保険をご案内しています。これらの保険への加入はあくまで任意ですが、新入生の約8割※が加入しており、正課外の日常生活（クラブ・サークル活動、アルバイト 等）の様々な場面を補償の対象としており、より安心して学生生活を送ることができる内容となっています。2つの保険の違いは、入学の手引きの「Ⅶ 3 保険への加入について」と各制度のパンフレットを参考にしてください。

※CO・OP学生総合共済・各種保険の実績（学研災害付帯学生生活総合保険は令和5年度から案内を開始しています）。

・下宿先のアパート・マンションは紹介してもらえますか。

本学ではアパート・マンションは紹介できませんが、本学の大学生協では提携業者とともにアパート・マンションの物件を紹介しています。詳しくは生協のウェブサイトをご覧ください。また、合格者の方には大学生協より案内資料をお送りしていますのでそちらの資料もあわせて確認してください。

本学の大学生協のウェブサイト

https://www.univcoop-tokai.jp/suac/

・アルバイト先はどのように探したらいいですか。

多くの学生は、民間のアルバイト情報誌や情報サイト等を参照したり、同じ学科やサークルの先輩や友達からの紹介を受ける等してアルバイト先を見つけているようです。大学事務局に届いたアルバイト情報は、学生に公開をしています。また、学内の図書館・情報センターや入試業務において、本学がアルバイトを募集することもあります。

・サークルはどのように探したらいいですか。

各サークルの WEB サイト（下記のウェブサイトにリンクを掲載）では、各サークルが発信する情報を確認することができます。入学式後には、学友会主催の新入生歓迎会を予定しています。以上の資料や機会を活かして、サークルを探してみてください。

本学公認の学生団体
https://www.suac.ac.jp/forstudents/studentlife/afterschool/club/

・静岡文化芸術大学での大学生活について、もっと知りたいのですが。

本学では、大学公式ウェブサイトや公式Ｘ（旧ツイッター）等から情報を発信しています。なお、ツイッターは登録していない方でも閲覧でき、「#春から SUAC」「#春から静岡文化芸術大学」などで検索すると新入生向けの様々な情報が得られますが、時折間違った情報もみられますので、閲覧される際には十分に注意してください。

（大学公式・公認の Ｘ（旧ツイッター）アカウント）

アカウント名	ユーザー名	発信している情報
静岡文化芸術大学	@suac_official	大学からのお知らせやイベント情報を発信しています。
SUAC 生協学生委員会	@suac_gi	大学生協委員会（通称：GI）の学生達が、大学のお役立ち情報（SUAC プチ情報）等を発信しています。
SUAC 学友会本部	@suac_gc	学友会本部（生徒会のような学生の自治組織）の学生達が、新入生向けのイベントやサークル活動（クラブ・同好会）に関する情報等を発信しています。

5　授業とその準備について

・授業の形態は対面授業ですか、遠隔授業ですか。

本学の授業は、対面授業（大学に来て講義室等で受講する授業）を原則としていますが、遠隔授業（インターネットを介して受講する授業）の方が高い教育効果を期待できる場合には遠隔授業を採用しています。

・朝は何時に登校すればいいですか。夜は何時に終わりますか。

人によって履修する科目が異なるため、決まった時間割はありません。授業は 1 時限から5時限まであり、1時限は9時に開始し、5時限は 17 時 50 分に終了します※。

※ごく一部ですが、6時限に開講する授業（資格科目等）もあります（終了時間：19 時 30 分）。

・授業をどのように受けたらいいか不安です。

授業の履修方法については、「教務ガイダンス」や「学科別ガイダンス」にて案内します。なお、本学では授業の不安については修学サポート室、学生生活については学生相談室にて相談を受け付けていますので、利用してください。また、障害等の理由により授業にて何らかの配慮を希望する場合、入学の手引きの「Ⅶ Ⅰ 授業・学生生活開始前相談について」を参照した上で、修学サポート室に申し出てください。

以上